

令和5年度第1回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：令和5年5月14日（日）

実施場所：穂別町民センター、アースギャラリー（穂別博物館向かいの建物）、穂別博物館

令和5年度のむかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム、第6期）は、2月に行った募集を経て、5・6年生19名、3・4年生12名の参加が決定しました。5月14日にオリエンテーションなどを含む令和5年度第1回を開催しました。

【5・6年生の部（午前）】

17名の会員児童が参加しました。穂別町民センターで竹中喜之むかわ町長の挨拶の後、卒業生の中高生ボランティア、会員児童、博物館スタッフ・ボランティアの自己紹介を行いました。その後、西村学芸員から今年度の予定、化石採集時の服装、採集した化石の保管の仕方、博物館の活動を紹介しました。



穂別町民センターでのオリエンテーション。主催者（竹中町長）挨拶（右）。



会員児童の自己紹介

町民センターでのオリエンテーションの後、博物館に隣接するアースギャラリーへ徒歩移動し、5年生と6年生の2グループに分けて、アースギャラリーでの化石レプリカ製作（石こう模型の製作）と博物館展示室と博物館バックヤードの見学を行いました。バックヤード見学では、普段は入れない学芸員部屋や収蔵庫の見学を行い、収蔵庫ではカムイサウルス実物化石と収蔵状況などの見学を行いました。



アースギャラリーへの移動



化石レプリカづくり



博物館展示室の見学



収蔵庫の見学。カムイサウルス化石の観察（右）

閉会式で、次回の予告・集合写真の撮影をして解散しました。レプリカづくりの様子などはHBC 北海道放送の取材を受けました。夕方のニュースで紹介されていましたが、皆さんご覧になられたでしょうか。



閉会式と HBC 取材の様子



5・6年生とスタッフの集合写真

【3・4年生の部（午後）】

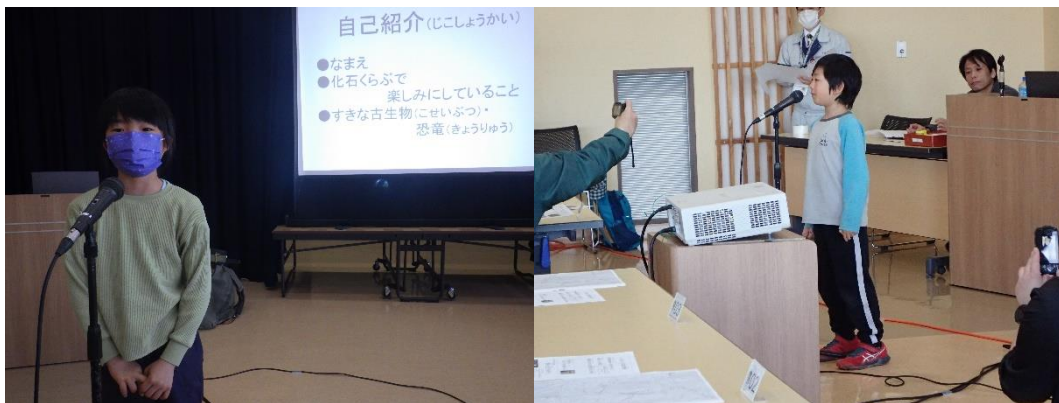
12名の会員児童が参加しました。穂別町民センターで長谷川孝雄むかわ町教育長の挨拶の後、卒業生の中高生ボランティア、会員児童、博物館スタッフ・ボランティアの自己紹介を行いました。その後、西村学芸員から今年度の予定、化石採集時の服装、化石の保管の仕方を説明しました。



穂別町民センターでのオリエンテーション。主催者（長谷川教育長）挨拶（右）。



自己紹介の見本：中高生ボランティアの自己紹介（左）。スタッフ・ボランティアの自己紹介（右）。



会員児童の自己紹介



学芸員による子ども化石くらの説明

穂別町民センターでのオリエンテーションの後、博物館に隣接するアースギャラリーへ徒歩移動しました。会員児童を3年生と4年生に分け、アースギャラリーで化石レプリカ製作（石こう模型の製作）と博物館見学・展示案内をそれぞれ行いました。博物館の展示案内は中学生のボランティアの方々に行っていただきました。



穂別町民センターからアースギャラリーへの移動



化石レプリカづくり



中学生のボランティアによる展示案内



展示見学。いのせらたんの真似（右）。



3・4年生とスタッフの集合写真

5月14日の活動では、中高生ボランティア3名、博物館ボランティア1名の方にお手伝いをしていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
むかわ町経済恐竜ワールド戦略室 主任 太田晶